

平成 25 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2013

講座名・職名 Course Name ・ Job Title	日本語講座・教授
氏名 Name	堀川 智也
専門分野 Academic Field	日本語学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	「主語」と「主題」、受動文
--	---------------

「主題」研究は、日本語における研究が世界の言語の中でも突出して進んでいる。その中で、本年は、日本語以外の言語における主題研究に、日本語の主題研究の成果を応用できないか、多くの言語においてその可能性を模索した。

まずは、タイ語における主題研究は、大学院博士課程に在籍するタイ人学生の博士論文の指導を通じて、タイ語が「主題卓越型言語」であることを確認し、日本語の主題研究の成果を応用して、タイ語の主題に切り込めることがわかった。但し、日本語では主題とは呼べないがタイ語においては主題と言える成分があることもわかり、今後の研究課題となる。

さらにインドネシア語も、主題と呼べる成分が文の中心的役割を果たしていることがわかり、主題卓越型言語として、主題研究を進めていける可能性があることも確認した。但し、インドネシア語の場合、いわゆる「受身文」といえる構文が種々あり、その中に、主題化を動機とした主題文があるので、日本語以上に、主題研究と受身文研究の密接な連携が必要なことがわかった。

さらには、ビルマ語、中国語などの主題研究にも日本語の主題研究の成果が応用可能なことが判明している。

これらの言語における主題研究は、今後、「言語研究」などの言語学会の学会誌に論文投稿の準備中である。

一方、受身文研究においては、日本語学的な研究から外に飛び出して、日本語教育の現場において、受身文をどのように教えるかについて、大きな進展が見られた。これは、今後、教室での実践を経て、論文発表という形で、その成果を世に問いたい。